

これから、日本学生支援機構の奨学金の申込についての説明会を始めます。  
説明を担当する事務の吉沢です。よろしくお願いします。

最初に資料の確認をします。「大学等奨学生予約採用申込関係書類在中」と書かれた茶色の封筒と、プリントを 2 枚配りました。今日の説明で使いますので、封筒の中身を出しておいてください。

また、この説明会で私がこれから話す内容の原稿や、配布したプリントは、沼田高校のホームページに掲載します。オクレンジャーでも送信しますので、後から確認するのに使ったり、保護者の方と情報共有するのに使ってください。

最後に質疑応答の時間もあります。気になることは気軽に聞いてください。

今日の説明の流れとしては、最初に奨学金について私が少し説明し、次に奨学金の動画を見てもらい、最後に今回の申込みについて手順を説明します。

では、奨学金について少し説明していきます。

日本学生支援機構の奨学金は、大学や専門学校へ進学し勉強するために必要なお金を給付・貸与の奨学金として利用できる制度の奨学金です。

沼田高校では、去年の 3 年生の 60%が申し込みました。

募集する奨学金の種類は、給付奨学金と貸与奨学金の 2 種類です。給付奨学金は、原則卒業後に返還の必要のない、貰える奨学金です。貸与奨学金は、申し込んだ人が卒業後に返還する必要がある、借りる奨学金です。どちらの奨学金も、学力基準や家計基準といった基準をもとに対象者を審査・選考するので、申し込んだ全員が奨学金の対象になるわけではありませんのでご注意ください。

今回説明する日本学生支援機構の奨学金は、必要な生徒だけが申し込むものです。全員が利用する必要はありません。この奨学金についての概要は黄色の冊子「日本学生支援機構給付貸与奨学金早わかりガイド」にまとまっています。さらに詳しい内容は青色の給付奨学金案内とピンク色の貸与奨学金案内に記載がありますので、申し込む前によく読んでください。

まずは、奨学金制度の概要や申込み手続き等の内容についての動画をみていただきます。30 分ほどの動画です。

(動画視聴 <https://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/yoyaku/flow.html>)

今回の申込では、先ほどの動画と同じように、大学等に進学する前に高校を通じて奨学金の申込ができます。今回は 4 月から 7 月が申込期間ですが、今年の 10 月にも申込期間が

ある予定です。また、進学した大学や専門学校でも同じ日本学生支援機構の奨学金を申し込むことができますし、高校を卒業後浪人した場合も沼田高校を通じて申し込むことができます。

この奨学金は、申し込んで受かった場合でも、実際に進学して手続きをしなければ奨学金を受け取れません。なので、とりあえず申し込んで、進学先が決まってみたら奨学金は要らなかったのでは受け取る手続きをしない、ということもできます。

続いて、今回の申込みの手順について説明します。

この奨学金の申込みには、書類の記入・提出とインターネットでの入力両方が必要ですので、順番に説明していきます。

「申込みのてびき」と書かれた緑色の冊子の3ページ目を見てください。

ここに申込みの流れが書かれています。

この順番で申込みの手続きをするのですが、その前にまずは、奨学金が本当に必要かどうか、青色の給付奨学金案内の冊子、ピンク色の貸与奨学金案内の冊子を見ながら、保護者の方とよく話し合ってください。特に貸与奨学金は申し込んだ人自身が返還していく奨学金です。借りる額等は特によく相談してください。

では申し込む場合の流れについて説明します。緑色の「申込のてびき」に沿って説明していきます。ページは3ページを開いてください。

I 申込みの準備とありますが、これについては本日配付した【スカラネット申込み入力について】のプリントに期限や識別番号のユーザID、パスワードが記載されています。あとで確認して記入してください。

II 申込内容ですが、「申込のてびき」4ページ目から冊子に記入する欄がありますので、鉛筆マークがついた太枠になっている部分を28ページまで記入します。ここで記入した内容はインターネットで入力する際に使用します。

詳しい記入方法についてもこの冊子に書かれているので、必ず全ての項目を確認し記入するようにしてください。記入について分からないところがあれば、事務室へ聞きにきてください。

28ページまで記入が終わりましたら、III必要書類の用意をしてもらいます。「申込のてびき」に挟まっている「様式集」を取り出してください。「申込のてびきは」29ページを

開いてください。てびきと様式集の目次に記載された D から J の記号が対応しています。提出が必要な書類をチェックし、そろえてください。本日配付したプリントの【提出が必要な書類について】にも必要な書類がまとまっています。

書類の準備が終わったら、次はインターネットでの申込みをしてもらいます。入力サイトのスカラネットで入力する必要があります。

「申込のてびき」38ページと、配布した【スカラネット申込み入力について】と書かれたプリントにログインページの URL と QR コードが載っているのでアクセスします。

ログインページで、配布した【スカラネット申込み入力について】のプリントに載っているインターネットでの申込みに使う識別番号のユーザ ID とパスワードを入力します。また、水色の封筒の「マイナンバー提出書」のセットの中に印字されている申込 ID とパスワードも入力します。

入力サイトのスカラネットにアクセスしたら、記入した「申込のてびき」4ページからを見ながら入力をしてください。

入力が終わると受付番号が表示されるので、印刷したり、画面のスクリーンショットを保存したりして控えておいてください。提出する書類に記入が必要です。

入力が終わったら、マイナンバー関係の書類は提出用封筒で各自郵送し、それ以外の必要書類は学校の事務室に提出します。提出の期限は7月18日（木）までです。沼田高校事務室へ提出してください。

スカラネットの入力と書類の提出の両方ができたら、奨学金の申込みは完了です。

最後に、給付奨学金について補足説明をします。給付奨学金の対象となる人は、進学先の授業料と入学金の減額や免除も受けることができます。青色の「給付奨学金案内」の冊子の15ページにも記載があります。これは、進学先の学校で申し込む制度で、学校によって手続きが変わるので対象のかたは確認してください。

以上で私からの説明は終わりです。分からないことや困ったことがあれば、事務室まで聞きに来てください。

(質疑応答)